

2024年11月13日

各位

株式会社北洋銀行
株式会社北海道共創パートナーズ

スタートアップの出資ニーズに対応するため 「北洋 SDGs 推進 3 号ファンド」を設立しました

株式会社北洋銀行(取締役頭取 津山 博恒)と株式会社北海道共創パートナーズ(代表取締役社長 岩崎 俊一郎)は、「北洋 SDGs 推進 2 号ファンド」(以下、2 号ファンド)の後継ファンドとして、「北洋 SDGs 推進 3 号ファンド」(以下、3 号ファンド)を設立しました。

1. 2 号ファンドの実績

2 号ファンドは、SDGs のコンセプトに合致する企業を対象に、資金の提供を通じて地域企業が抱える課題を解決し、北海道の持続可能な発展に貢献することを目的として 2022 年 6 月に設立しました。スタートアップを中心に 2 年 4 カ月で 21 先/約 4 億円の投資を行い、道内における起業や雇用促進、経済成長において一定の成果を上げることができたと考えます。

2. 本ファンド設立の背景

政府のスタートアップ育成 5 カ年計画やスタートアップ北海道の立ち上げなどスタートアップ支援の機運は高まりをみせており、2 号ファンドは 2 年 4 カ月でファンド枠を消化しました。今後もスタートアップ起業の流れや資金ニーズは継続していくことが想定されます。当行も地域金融機関として支援を継続していく必要があることから、3 号ファンドを設立した経緯にあります。

引き続き道内経済の活性化及び道内企業の成長、発展のため、本ファンドを通じた出資により支援を行っていきます。

なお、3 号ファンドからはグループとしての相乗効果を発揮するために、ファンド運営会社を子会社である北海道共創パートナーズとしております。

3. 3 号ファンド概要

名称	北洋 SDGs 推進 3 号ファンド (北洋 SDGs 推進 3 号投資事業有限責任組合)
ファンド総額・形態	5 億円
ファンド形態	投資事業有限責任組合
組合員構成	北洋銀行(出資者) 北海道共創パートナーズ(運営会社)
設立日	2024 年 11 月 5 日
1 社の投資上限金額	3,000 万円
投資対象先	SDGs の取組みから自社の成長や発展のストーリーが描ける企業 (主にスタートアップ)
投資形態	普通株式、種類株式、新株予約権、社債、転換社債
存続期間	2034 年 11 月 6 日(投資実行期間 2029 年 11 月 6 日)



北洋銀行グループは、2018 年 12 月「北洋 SDGs 宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGs に関連するプレスリリースには、該当する SDGs のアイコンを明示しております。
【SDGs】2015 年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための 2030 年までの国際目標。17 のゴールと 169 のターゲットで構成される。